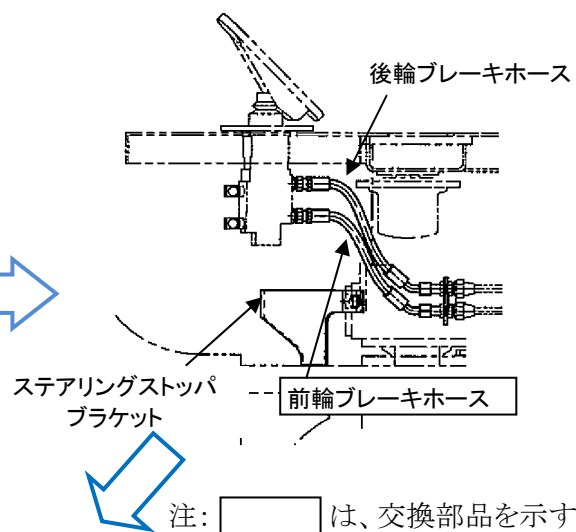
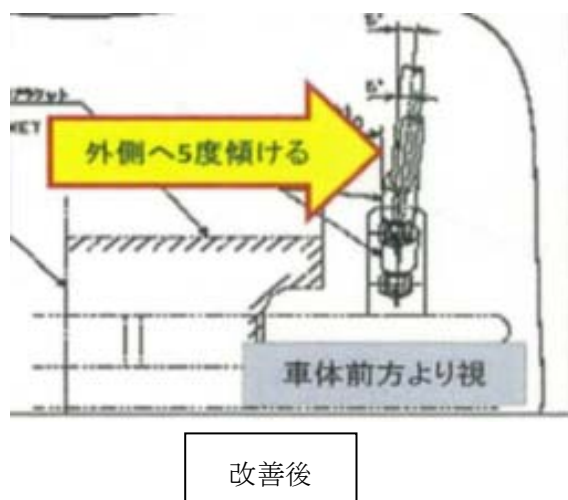
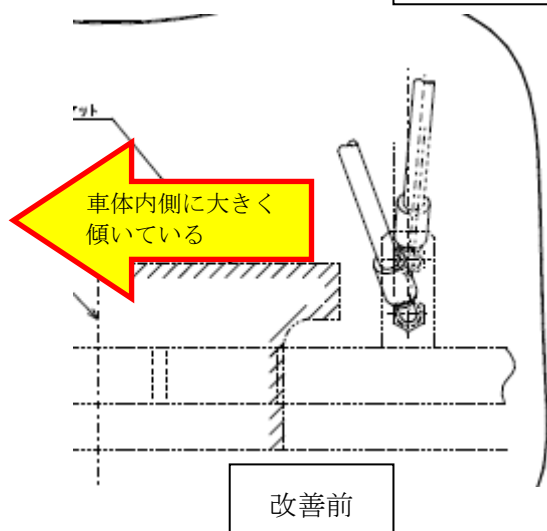


改善箇所説明図

代表車種:川崎 JDS-80C5(通称名:「80ZV-2」)



基準不適合発生箇所



ブレーキホースの取付け角度が不適切なため、車体屈折時に前輪ブレーキホースとステアリングストップブラケットが干渉するものがある。そのため、ブレーキホースが摩耗し、そのまま使用を続けると、ホースが破損し、ブレーキオイルが漏れて、最悪の場合、制動力が低下するおそれがある。

改善措置の内容 : 全車両、ブレーキホースの取付け角度を確認し、正規の角度に調整し、隙間を確保する。ホースが干渉している場合は、ホースを新品に交換する。